

地 理 B

(解答番号 ~)

第1問 世界の自然環境と自然災害に関する次の問い(A・B)に答えよ。
(配点 20)

A 次の図1を見て、世界の自然環境に関する後の問い(問1～3)に答えよ。

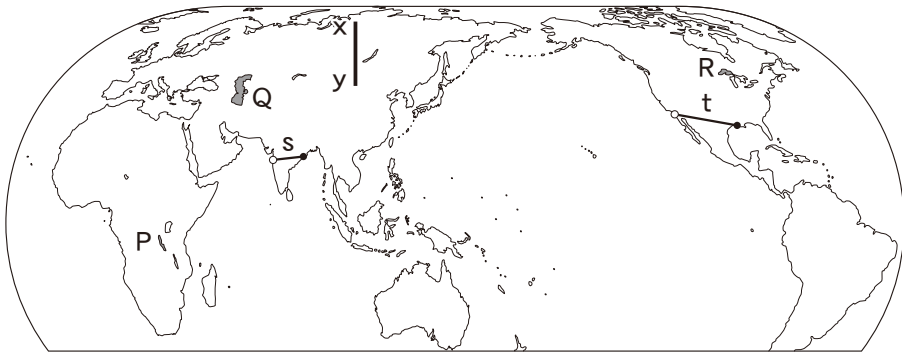


図 1

問 1 大陸の東西では、同緯度帯でも気候が大きく異なることがある。次の表1は、図1中の線sとtの西端と東端における月降水量を示したものであり、①～④は、線sの1月と7月、線tの1月と7月のいずれかである。線sの7月に該当するものを表1中の①～④のうちから一つ選べ。

表 1

(単位：mm)

	西 端	東 端
①	790.5	281.3
②	73.0	96.0
③	1.3	93.8
④	0.6	13.9

気象庁の資料により作成。

問 2 土壌や植生の特徴は気候帯の影響を受けている。次の写真1中のア～ウは、
 図1中の線分x-yに沿った地域にみられる植生を撮影したものである。また、後の文J～Lは、ア～ウのいずれかの土壌の特徴について述べたものである。ア～ウとJ～Lとの組合せとして最も適当なものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 2



ア



イ



ウ

写真 1

- J 鉄分が溶脱した灰白色のやせた酸性土壌が分布する。
- K 腐植層の発達が悪く、夏は凍土が融け^と湿地状になるやせた土壌が分布する。
- L 腐植の集積した栗色の土壌が分布する。

	①	②	③	④	⑤	⑥
ア	J	J	K	K	L	L
イ	K	L	J	L	J	K
ウ	L	K	L	J	K	J

地理 B

問 3 世界の湖は、様々な成因により水深が異なり、また湖が位置する地域の気候により塩分に違いが生じている。次の表 2 中のカ～クは、図 1 中の P～R のいずれかにおける最大水深と塩分を示したものである。カ～クと P～R との正しい組合せを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 3

表 2

	最大水深(m)	塩分(g/リットル)
カ	1,471	0.6
キ	1,025	12.8
ク	406	0.1

『理科年表』などにより作成。

	①	②	③	④	⑤	⑥
カ	P	P	Q	Q	R	R
キ	Q	R	P	R	P	Q
ク	R	Q	R	P	Q	P

B 地形変化と自然災害に関する次の問い(問4～6)に答えよ。

問4 気候変動と海岸線の変化は密接に関係している。次の図2中のdとeは、温暖期と寒冷期のいずれかの時期における関東地方の海岸線を示したものである。また、後の文章は、図2に関連することがらを述べたものである。温暖期に該当する図と文章中の空欄サに当てはまる語句との組合せとして最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 4

省略

省略

d
e
----- 現在の海岸線
—— 河川
—— 過去の海岸線

貝塚爽平『日本の地形』により作成。

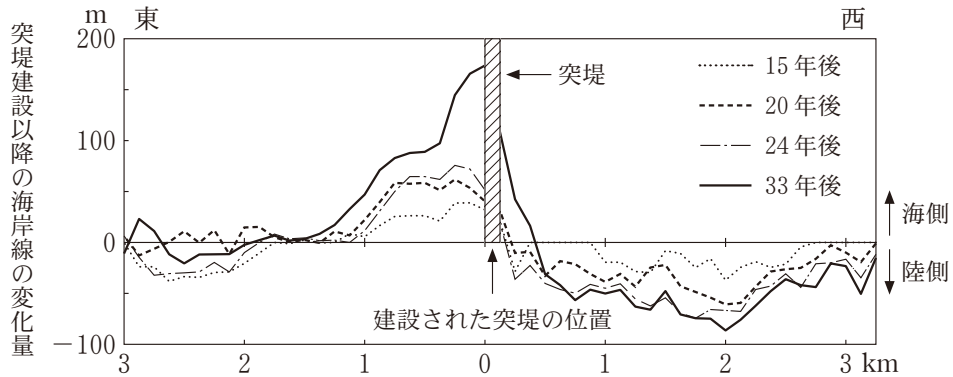
図 2

地球は温暖期と寒冷期を繰り返してきた。温暖期における関東地方では、現在よりもやや気温が高く、沿岸の一部ではサンゴもみられた。一方、寒冷期における関東地方の平野では、(サ)が発達していた。

	①	②	③	④
図	d	d	e	e
サ	V字谷	U字谷	V字谷	U字谷

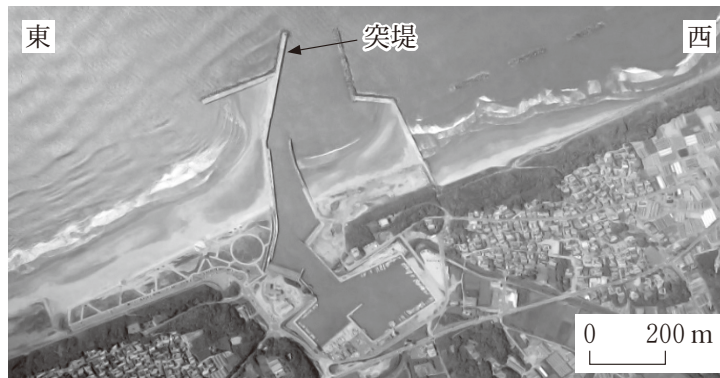
地理 B

問 5 次の図 3 は、ある港における突堤建設以降の海岸線の変化を示したものであり、後の写真 2 は、港と突堤付近を上空から撮影したものである。図 3 と写真 2 から考えられることがらについて述べた文として最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 5



小池一之・太田陽子編『変化する日本の海岸』により作成。

図 3

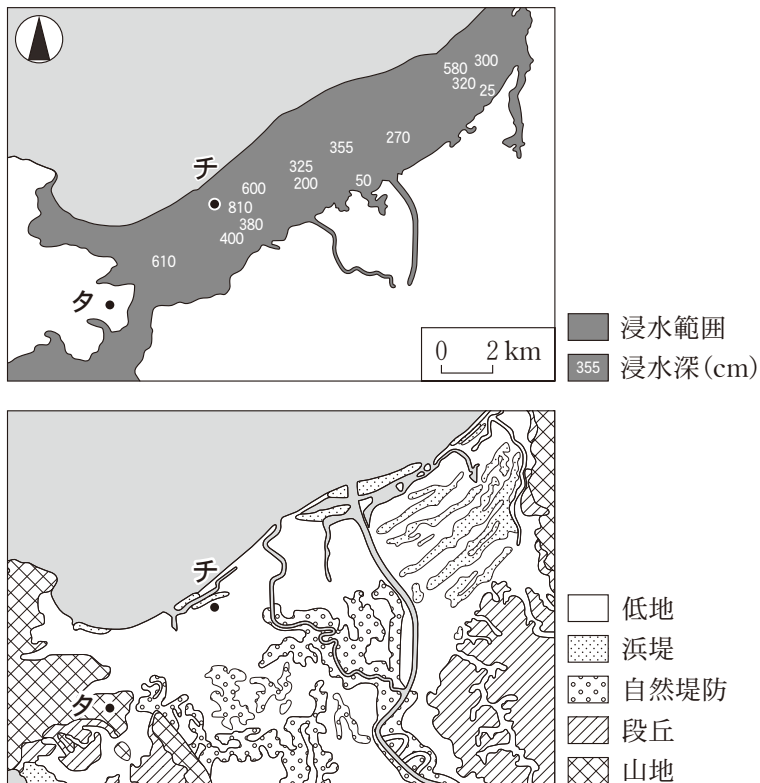


国土地理院の資料により作成。

写真 2

- ① 突堤の西側での海岸侵食は、港から 2 km 付近が最大となっている。
- ② 突堤の西側 1 km 付近では、1 年当たりの海岸線の侵食速度が増している。
- ③ 海岸線の変化から、沿岸流は西から東へ流れていることがわかる。
- ④ 突堤の東側では、主に土砂の埋立てによって海岸線が変化している。

問 6 津波の被害は、地形の違いにより異なる。次の図4は、インドネシアのある平野における2004年インド洋大津波の浸水範囲と浸水深、および地形の分布を示したものである。図4の範囲における津波の状況について考えられることから述べた文①～④のうちから、**適当でないものを一つ選べ。** 6



海津・高橋(2007)による。

図 4

- ① 地点タは山地に位置するため、津波が到達しなかった。
- ② 地点チ付近は低地で海岸線に近いので、浸水深が周囲より大きい。
- ③ いくつかの河川では、津波が遡上^{そじょう}している。
- ④ 浜堤は標高が高く、そのほとんどが津波による浸水^{まぬが}を免れた。

地理 B

第 2 問 ゲンさんたちは、地理の授業で製造業のグローバル化について探究した。

ゲンさんたちが探究したことに関する次の問い(問 1～6)に答えよ。(配点 20)

問 1 ゲンさんたちは、自動車産業のグローバル化に関する新聞記事の切抜きをまとめた次の資料 1 を先生から提示された。資料 1 中の記事 A と B の発行年は、1992 年と 2005 年のいずれかである。また、後の図 1 は、資料 1 を見てゲンさんたちが作成した 2000 年と 2019 年における国別の国内自動車生産台数*を示したものである。資料 1 と図 1 をもとにしたゲンさんたちによる会話文中の空欄アとイに当てはまる語句と記事との組合せとして最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 7

*2019 年時点における上位 12 か国。

資料 1

自動車、世界販売首位

日本の大手自動車メーカーが世界販売台数で見込みになった。

20■■年 1 月 28 日
△△新聞

記事 A

**乗用車の現地生産
貿易摩擦深刻化で加速**

深刻化する◇◇国との貿易摩擦を受け、日本の自動車メーカーは、現地生産の拡大で切り抜けようとしている。
：

■■■■年 4 月 6 日
△△新聞

記事 B

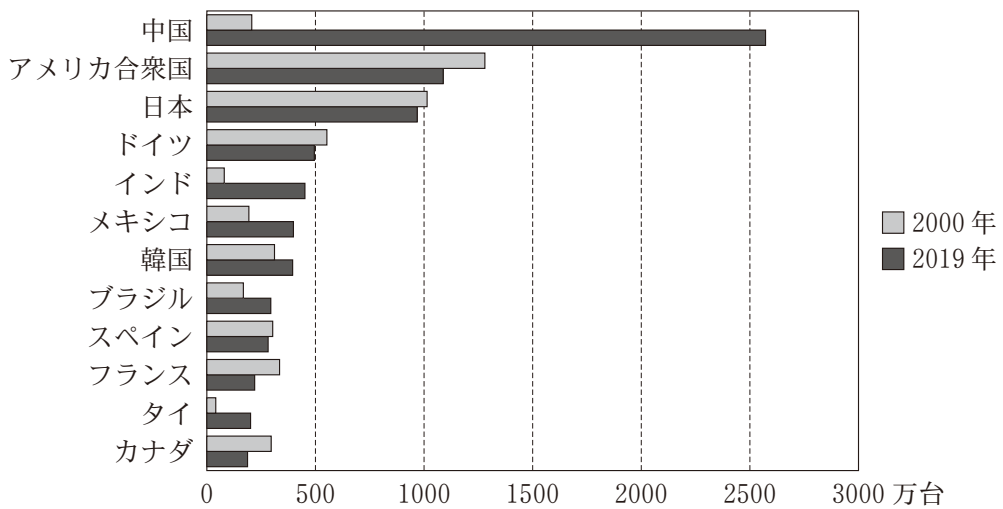
**日本と○○国
FTA 正式合意**

自動車の現地生産 後押し

日本と○○国は、自由貿易協定(FTA)を正式合意した。日本の自動車メーカーは、同国での生産体制を強化する予定で、
：

■■■■年 9 月 2 日
△△新聞

日本経済新聞などにより作成。



中国の数値には台湾、ホンコン、マカオを含まない。
国際自動車工業連合会の資料により作成。

図 1

ゲン 「資料1から、日本の大手自動車メーカーの販売台数が世界一になったことがわかるね」

ナオコ 「でも図1を見ると、日本の国内生産台数は1位ではないね。また、中国やインドなどの新興工業国では国内生産台数が大きく増加しているね」

ゲン 「日本では国内生産台数は減少しているよ。日本の動きは、図1に示した欧米の先進工業国と(ア)傾向だね」

リョウ 「2000年以降に日本の自動車メーカーが現地生産を進めようとした主な背景も、資料1の記事(イ)からうかがえるね」

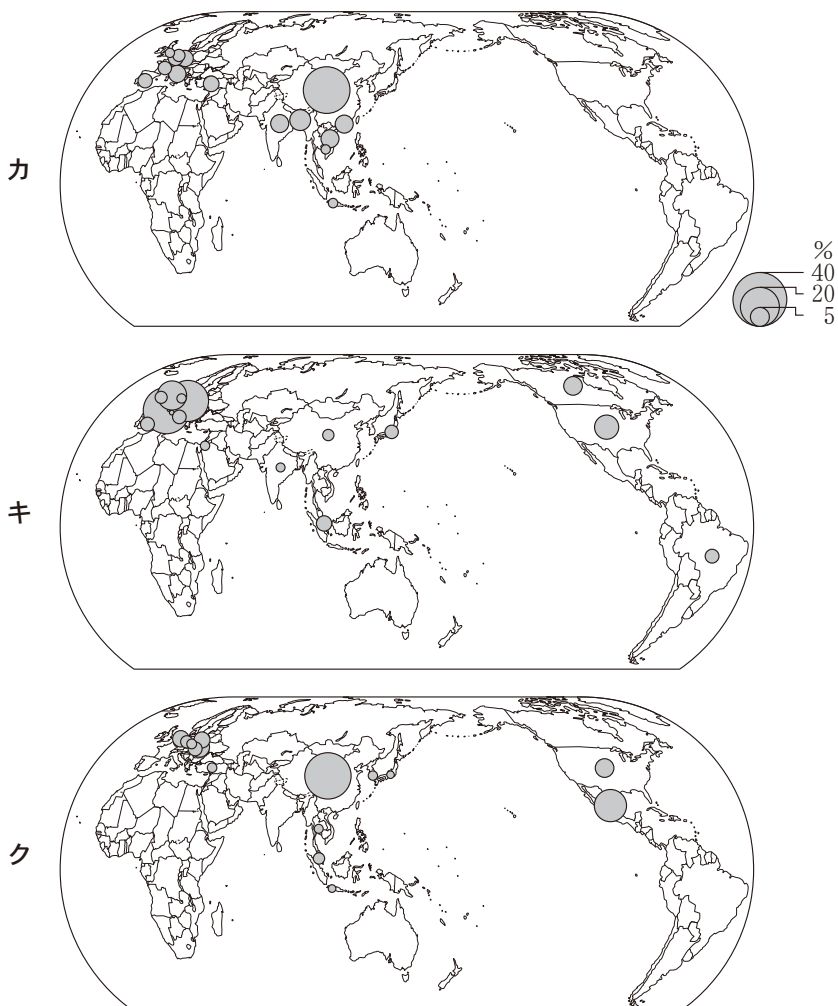
ケイタ 「製造業の生産拠点の移動が進んできたのかな。もっと調べてみよう」

	①	②	③	④
ア	共通する	共通する	異なる	異なる
イ	A	B	A	B

地理 B

問 2 次にゲンさんたちは、自動車以外の製造業にも興味をもち、様々な工業製品の貿易について調べた。次の図 2 は、いくつかの工業製品について、輸出金額の上位 15 か国・地域が世界の輸出金額に占める割合を示したものであり、カ～クは、衣類、航空機*、テレビのいずれかである。工業製品名とカ～クとの正しい組合せを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 8

*航空機の部分品や人工衛星などを含む。



中国の数値には台湾、ホンコン、マカオを含まない。
統計年次は 2016 年。『国際連合貿易統計年鑑』により作成。

図 2

	①	②	③	④	⑤	⑥
衣類	カ	カ	キ	キ	ク	ク
航空機	キ	ク	カ	ク	カ	キ
テレビ	ク	キ	ク	カ	キ	カ

問 3 ゲンさんたちは、製造業の生産拠点が国境を越えて広がっていることを知り、日本企業がどのような対応をとってきたのかを非製造業と対比しながら調べた。次の表1は、いくつかの国における2000年と2019年の日本企業の海外現地法人に占める製造業と非製造業の割合を示したものであり、サとシは製造業と非製造業のいずれか、DとEはアメリカ合衆国とベトナムのいずれかである。製造業とアメリカ合衆国との正しい組合せを、後の①～④のうちから一つ選べ。

9

表 1

(単位：%)

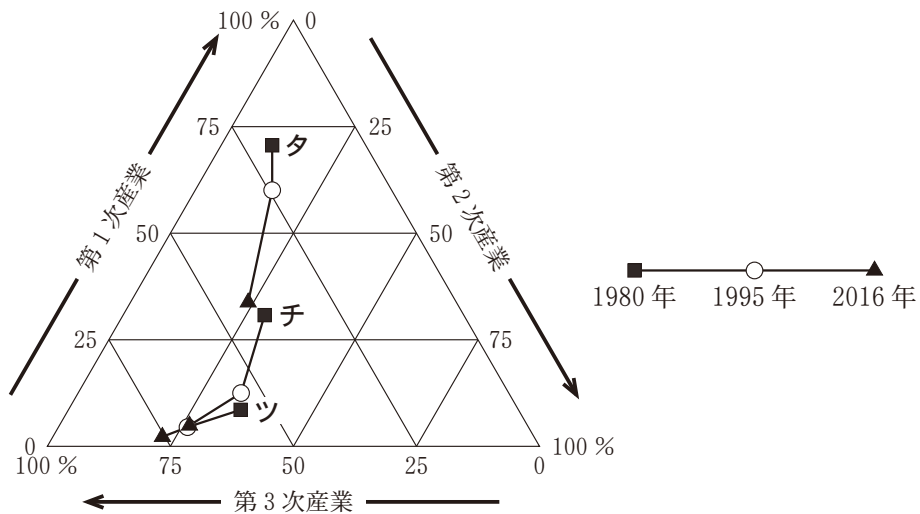
	サ		シ	
	2000年	2019年	2000年	2019年
D	73.7	57.8	26.3	42.2
E	44.5	35.7	55.5	64.3
シンガポール	38.9	16.8	61.1	83.2

『海外事業活動基本調査』により作成。

	①	②	③	④
製造業	サ	サ	シ	シ
アメリカ合衆国	D	E	D	E

地理 B

問 4 ゲンさんたちは、製造業のグローバル化と産業構造の変化について考えるため、いくつかの国タ～ツの 1980 年、1995 年、2016 年の産業別就業者割合を次の図 3 に示した。また、文 J～L は、タ～ツのいずれかにおける製造業のグローバル化と産業構造の変化について述べたものである。タ～ツと J～L との組合せとして最も適当なものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 10



1980 年と 1995 年の統計値のない国は、できるだけ近い年の値を用いた。
『世界国勢図会』などにより作成。

図 3

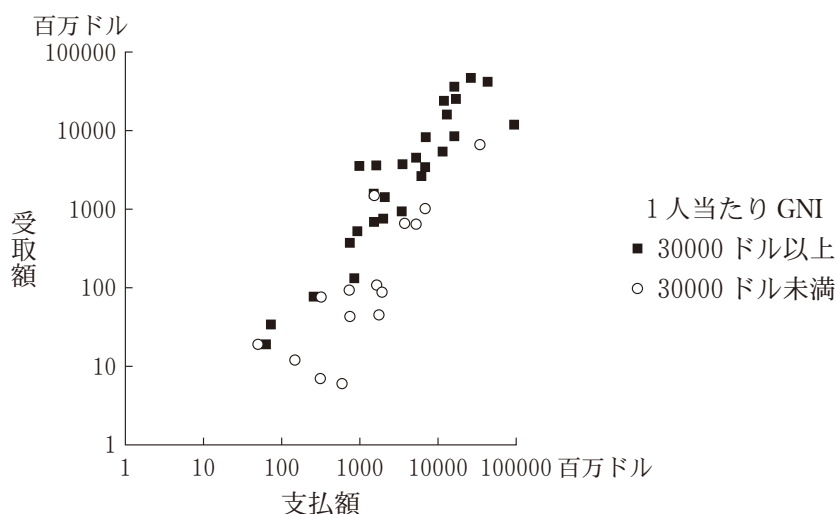
- J 1980 年から 1995 年にかけては製造業の拡大が経済成長を牽引していたが、それ以降は製造業の生産拠点が国内から国外に移動している。
- K 1980 年には農林水産業が中心であったが、2016 年には工業製品の世界的な生産拠点としての役割が高まっている。
- L 3 か国の中では最も早い時期から経済のサービス化が進み、製造業においては付加価値の高い製品の生産が拡大している。

地理B

	①	②	③	④	⑤	⑥
タ	J	J	K	K	L	L
チ	K	L	J	L	J	K
ツ	L	K	L	J	K	J

地理 B

問 5 ゲンさんたちは、製造業において知的財産の役割が大きくなっていることを知り、次の図 4 に、いくつかの国における知的財産使用料の受取額と支払額との関係を 1 人当たり GNI (国民総所得) 別に示した。図 4 を見たゲンさんたちの会話文中の下線部①～④のうちから、誤りを含むものを一つ選べ。 11



統計年次は、1 人当たり GNI が 2017 年、知的財産使用料の収支が 2019 年。
IMF の資料などにより作成。

図 4

先生 「製造業では、特許権や商標権などの知的財産の保護が重要になり、知的財産使用料の受取りや支払いという形で国際的に取引されていますね。図 4 からどんなことが考えられるかを話し合ってみましょう」

ゲン 「所得水準が相対的に低い国では、受取額よりも支払額の方が多いね。

① 先進工業国の特許を使って生産をするようになったからかな

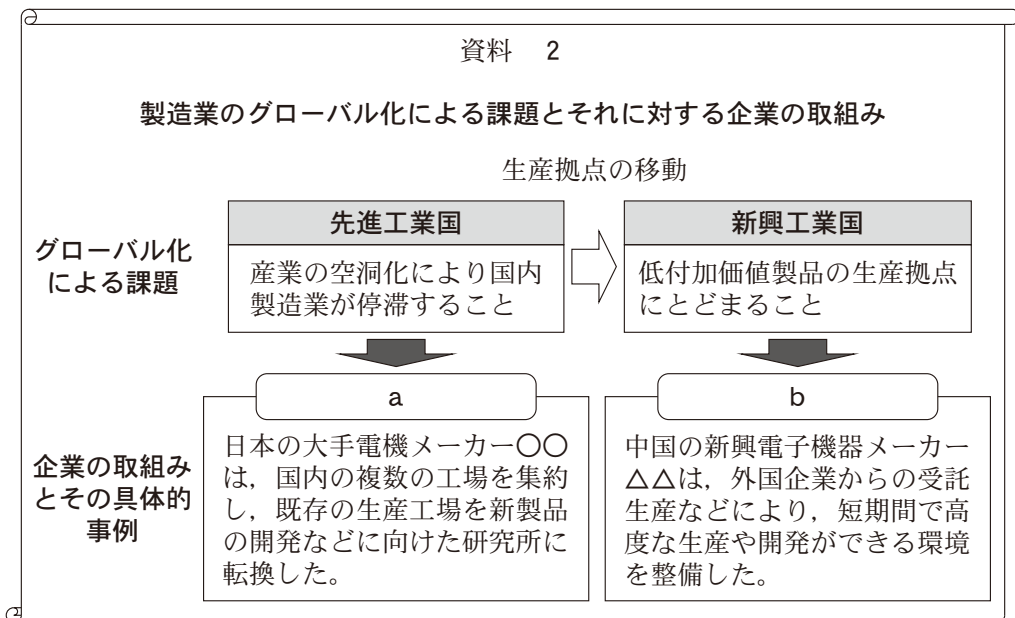
リョウ 「所得水準が相対的に高い国には、受取額と支払額ともに多い国もあるね。② 先進工業国間での取引も多いことを反映しているからかな

ナオコ 「所得水準が高いけど受取額が少ない国もあるよ。③ 取引相手となる国との経済連携協定を結んでいないからかな

先生 「特許などは、企業が外国の生産拠点で使った際にも支払いが必要です」

ケイタ 「所得水準が高い国の方が受取額も多くなる傾向があるね。先生の話をもまえると、④ 先進工業国の多国籍企業が増加しているからかな

問 6 製造業のグローバル化について探究してきたゲンさんたちは、先進工業国と新興工業国における製造業のグローバル化による課題とそれに対する企業の取組みについて、次の資料 2 にまとめた。資料 2 中の空欄 a には先進工業国の取組みを示した語句マとミのいずれか、空欄 b には新興工業国の取組みを示した語句 P と Q のいずれかが当てはまる。空欄 a と b に当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 12



a に当てはまる語句

- マ 企業間ネットワークの強化 ミ 技術革新の加速化

b に当てはまる語句

- P 製品のブランド化 Q 高い技術力の獲得

	①	②	③	④
a	マ	マ	ミ	ミ
b	P	Q	P	Q

地理 B

第 3 問 人口と都市に関する次の問い(問 1～6)に答えよ。(配点 20)

問 1 次の表 1 は、いくつかの国について、人口密度と人口増加率の変化を示したものであり、①～④は、アルジェリア、カタール、ニュージーランド、ベトナムのいずれかである。アルジェリアに該当するものを、表 1 中の①～④のうちから一つ選べ。

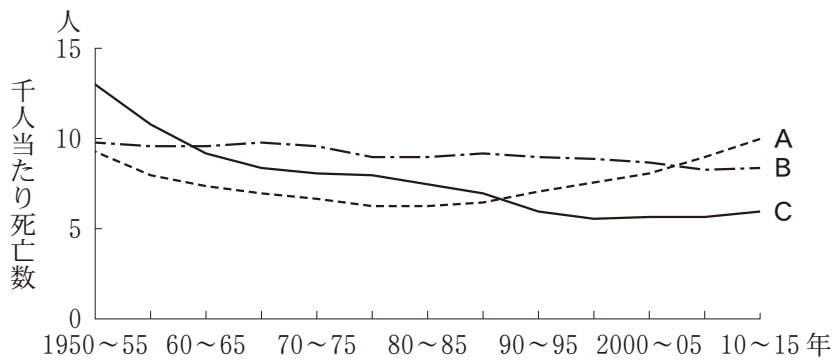
13

表 1

	人口密度 (人/km ²)	人口増加率(%)	
		1980～2000 年	2000～2020 年
①	294	47.2	21.8
②	248	164.9	386.3
③	18	61.5	41.3
④	18	22.6	25.0

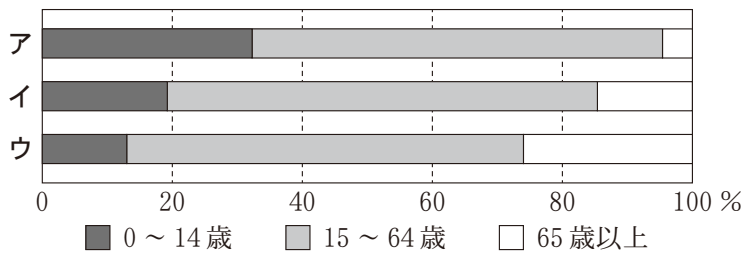
人口密度の統計年次は 2020 年。
『世界国勢図会』などにより作成。

問 2 次の図1は、いくつかの国における人口千人当たり死亡数の推移を示したものであり、A～Cは、日本、アメリカ合衆国、フィリピンのいずれかである。また、後の図2中のア～ウは、これら3か国のいずれかについて、年齢別人口構成を示したものである。アメリカ合衆国に該当する正しい組合せを、後の①～⑨のうちから一つ選べ。 14



World Population Prospects により作成。

図 1



統計年次は2015年。World Population Prospects により作成。

図 2

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
千人当たり死亡数	A	A	A	B	B	B	C	C	C
年齢別人口構成	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ

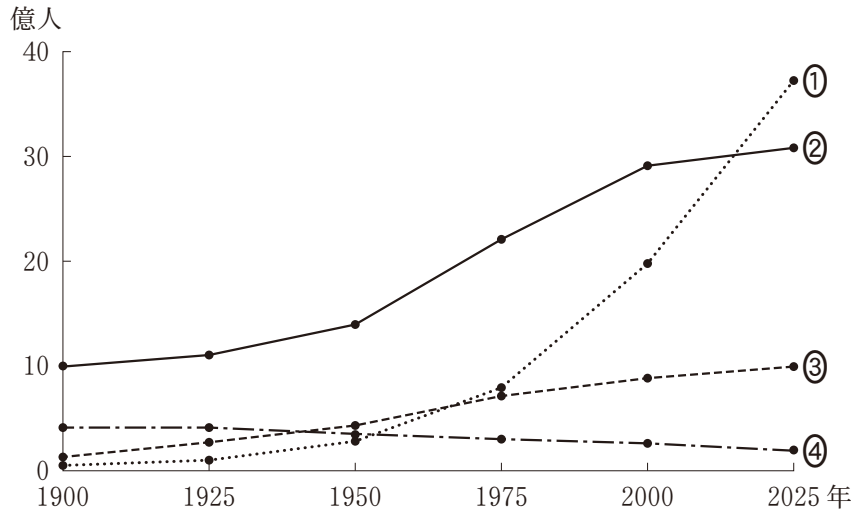
地理 B

問 3 次の図 3 は、先進国*と発展途上国**における都市人口と農村人口のいずれかの推移を示したものである。先進国の都市人口に該当するものを、図 3 中の

①～④のうちから一つ選べ。 15

*北アメリカとヨーロッパの国々、日本、オーストラリア、ニュージーランド。

**先進国以外の国・地域でメキシコを含む。

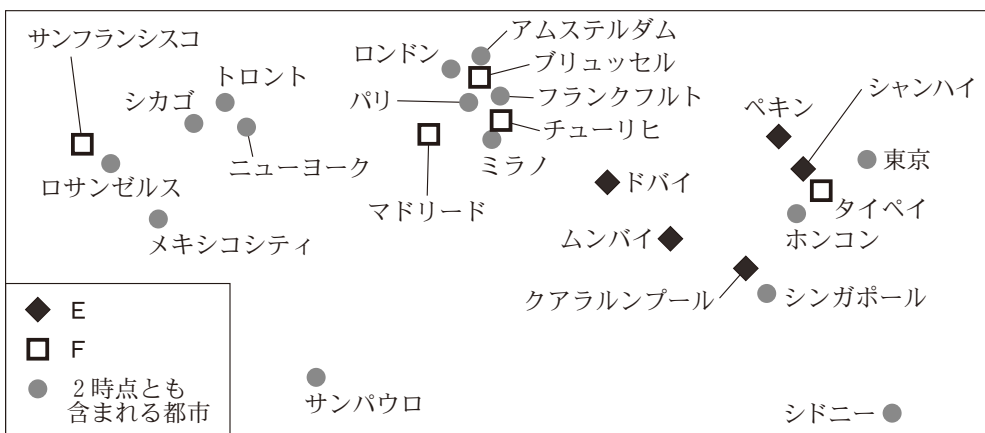


2025 年は予測値。World Urbanization Prospects などにより作成。

図 3

地理B

問 4 多国籍企業の集中度などが特に高い都市を世界都市とみなすことがある。次の図4は、2000年と2020年のいずれかの時点における上位20の世界都市の地理的な位置を模式的に示したものであり、凡例EとFは、この20年間に上位20に加わった都市と外れた都市のいずれかである。また、後の文章は、世界都市に関連することがらを述べたものである。図4中の凡例Fと文章中の空欄aに当てはまる語句との組合せとして最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 16



Globalization and World Cities Research Network の資料により作成。

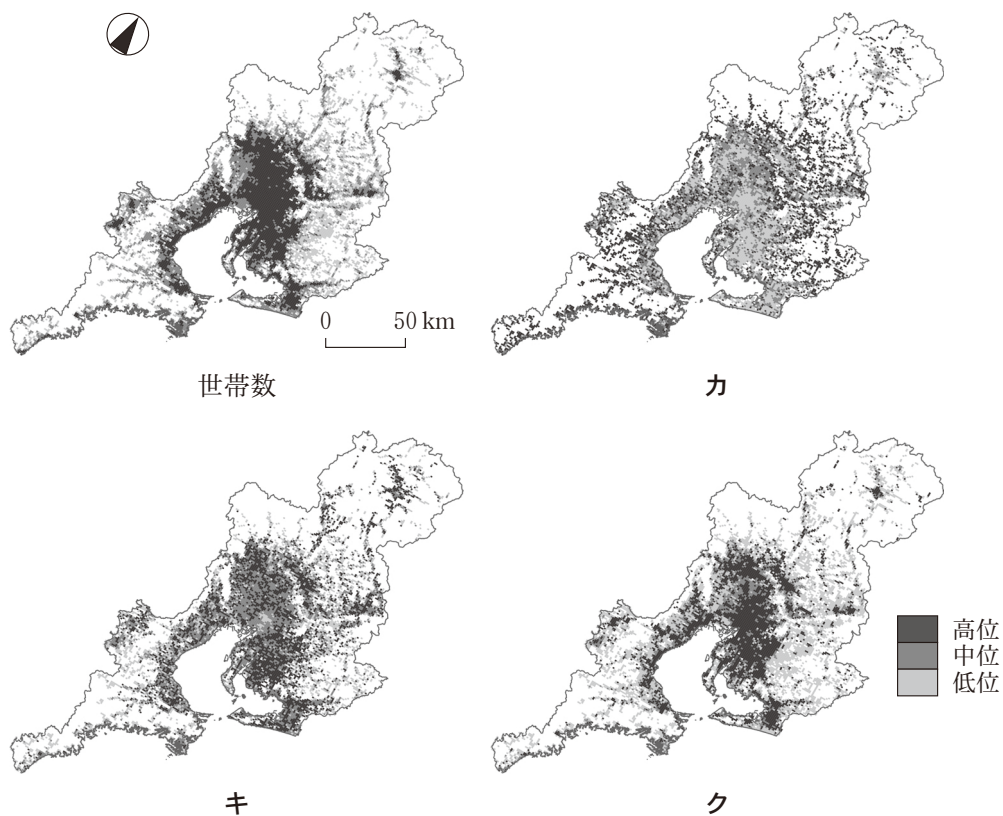
図 4

世界都市は、国際分業の進展に伴う激しい競争に直面している。その結果、上位20の都市の入れ替わりが起きている。世界都市は、多国籍企業が集まるだけでなく、世界的な(a)として重要な役割を果たしている。

	①	②	③	④
F	加わった都市	加わった都市	外れた都市	外れた都市
a	金融業の取引拠点	製造業の生産拠点	金融業の取引拠点	製造業の生産拠点

地理 B

問 5 次の図 5 中のカ～クは、日本のある大都市を中心とする地域において世帯総数に占める、高齢者夫婦のみ世帯、20～29歳の単身者世帯、乳幼児のいる世帯の割合のいずれかを示したものである。項目名と図 5 中のカ～クとの正しい組合せを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 17



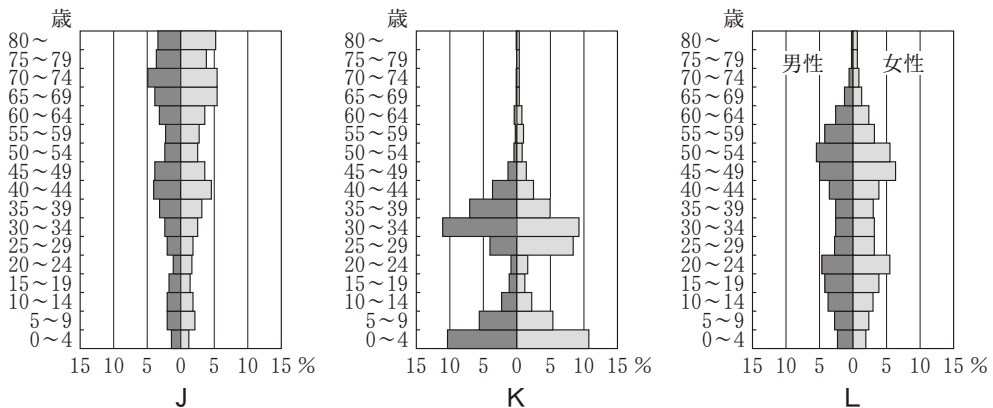
1 km メッシュの値。統計年次は 2015 年。国勢調査により作成。

図 5

	①	②	③	④	⑤	⑥
高齢者夫婦のみ世帯	カ	カ	キ	キ	ク	ク
20～29歳の単身者世帯	キ	ク	カ	ク	カ	キ
乳幼児のいる世帯	ク	キ	ク	カ	キ	カ

問 6 次の図6は、日本の大都市圏郊外に位置し、1970年代に入居が始まったニュータウン内のある地区における人口ピラミッドを時期別に示したものであり、J~Lは、1975年、1995年、2015年のいずれかである。また、後の文サ~スは、いずれかの時期に地区で生じていた現象を述べたものである。J~Lとサ~スとの組合せとして最も適当なものを、後の①~⑥のうちから一つ選べ。

18



国勢調査などにより作成。

図 6

- サ この地区で生まれ育った人たちが就職・結婚などを機に転出し、学校の統廃合の議論が活発化した。
- シ 住宅の建設が同時期に集中し、公共サービスの供給が追いつかず、学校が新設・増設された。
- ス 住宅の老朽化や空き家の発生といった住環境の悪化が生じ、学校の跡地利用が進んだ。

	①	②	③	④	⑤	⑥
J	サ	サ	シ	シ	ス	ス
K	シ	ス	サ	ス	サ	シ
L	ス	シ	ス	サ	シ	サ

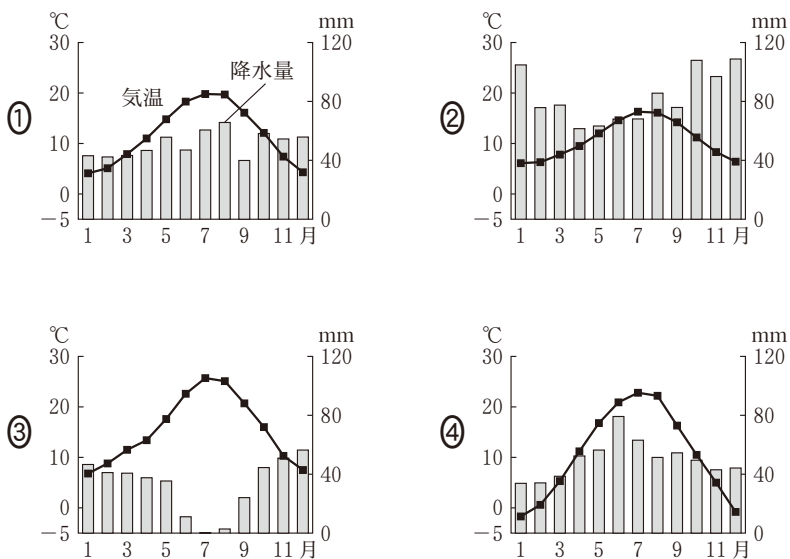
地理B

第4問 ヨーロッパに関する次の問い(問1～6)に答えよ。(配点 20)

問1 次の図1中のA～Dは、いくつかの都市の位置を示したものであり、後の図2中の①～④は、都市A～Dのいずれかの雨温図である。都市Aに該当するものを、図2中の①～④のうちから一つ選べ。 19



図 1



気象庁の資料により作成。

図 2

問 2 次の写真1中のア～ウは、図1中のx～zのいずれかの範囲における、侵食により形成された特徴的な地形を撮影したものである。ア～ウとx～zとの組合せとして最も適当なものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 20

ア

省略

溶食による凹地が多数みられ、その底では農作物が栽培されている。

イ



深い谷が形成されており、大型の遊覧船の往来がみられる。

ウ



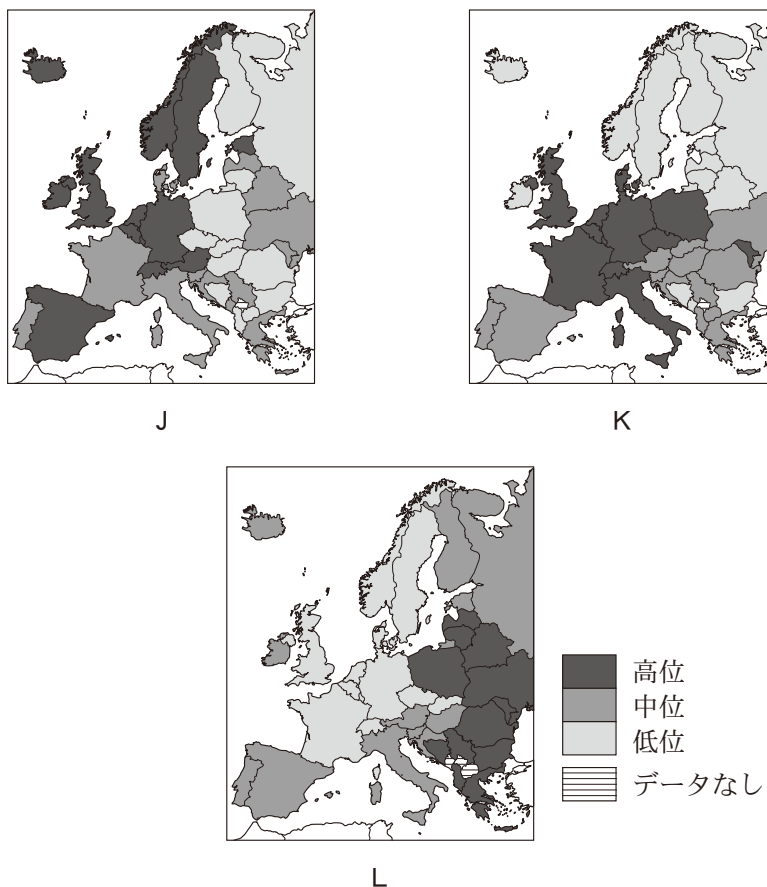
水はけのよい谷の斜面をいかして、果樹栽培が行われている。

写真 1

	①	②	③	④	⑤	⑥
ア	x	x	y	y	z	z
イ	y	z	x	z	x	y
ウ	z	y	z	x	y	x

地理 B

問 3 次の図 3 中の J～L は、人口密度、外国生まれの人口の割合、第 1 次産業就業者割合のいずれかを示したものである。項目名と J～L との正しい組合せを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 21



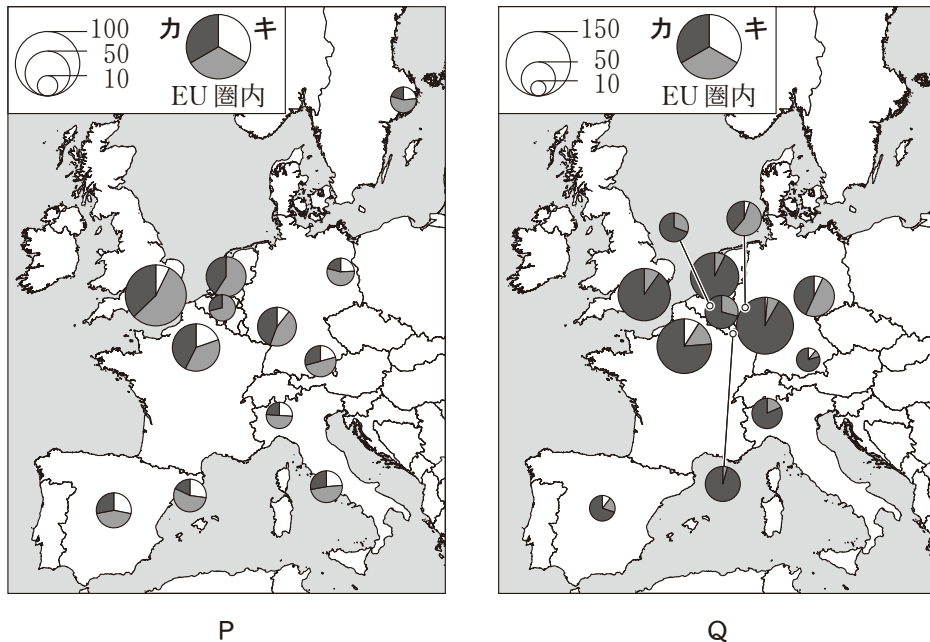
統計年次は、人口密度と第 1 次産業就業者割合が 2018 年、外国生まれの人口の割合が 2020 年。World Population Prospects などにより作成。

図 3

	①	②	③	④	⑤	⑥
人口密度	J	J	K	K	L	L
外国生まれの人口の割合	K	L	J	L	J	K
第 1 次産業就業者割合	L	K	L	J	K	J

問 4 次の図4中のPとQは、EU圏内の都市の空港から出発した年間の旅客数と貨物量のいずれかについて、2018年の上位12都市*を示したものである。また、図4中の凡例は、旅客数または貨物量と、その目的地の内訳を示したものであり、カとキは国内またはEU圏外のいずれかである。貨物量の図とEU圏外の凡例との正しい組合せを、後の①～④のうちから一つ選べ。 22

*一つの都市に複数の空港が存在する場合は合計値。



単位は旅客数が百万人、貨物量が万トン。
Eurostatにより作成。

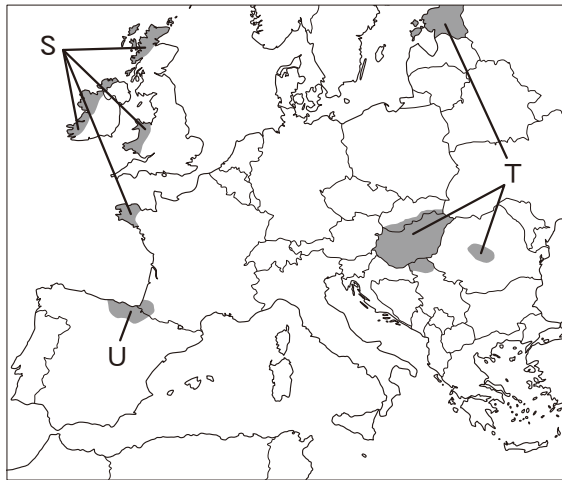
図 4

	①	②	③	④
貨物量	P	P	Q	Q
EU圏外	カ	キ	カ	キ

地理 B

問 5 次の図 5 中の S～U は、いくつかの同系統の言語の分布を示したものであり、文サ～スは、S～U のいずれかの言語について述べたものである。S～U とサ～スとの組合せとして最も適当なものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。

23



ロン・E・アシャー『世界民族言語地図』などにより作成。

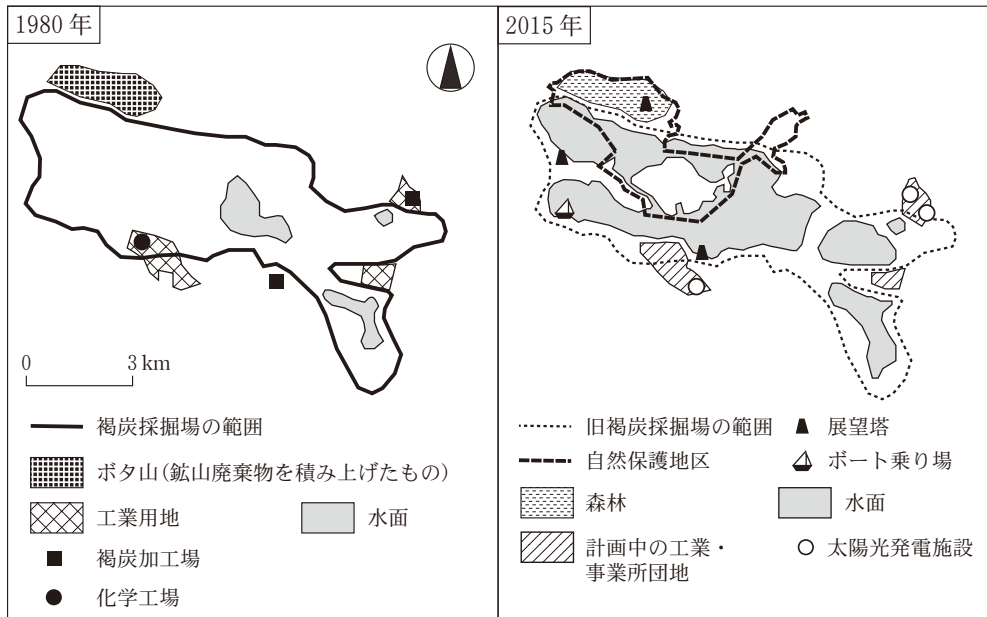
図 5

- サ かつて広い範囲で使用されていた形跡がヨーロッパ各地の地名などに残るが、現在は限られた地域で使用されている。
- シ 周囲に分布するラテン語派の言語より起源が古く、他の言語と系統関係がみられない孤立言語とみなされている。
- ス ユーラシア大陸中央部に起源をもつとされ、周囲に分布する言語とは異なる語族に属している。

	①	②	③	④	⑤	⑥
S	サ	サ	シ	シ	ス	ス
T	シ	ス	サ	ス	サ	シ
U	ス	シ	ス	サ	シ	サ

問 6 次の図6は、旧東ドイツ地域に存在し、1993年に閉山した褐炭^{かつたん}*の採掘場とその周辺について、1980年と2015年の土地利用を示したものである。図6に関連することがらについて述べた文章中の下線部①～④のうちから、適当でないものを一つ選べ。 24

*石炭の一種で不純物を多く含む。



Diercke Weltatlas, 2015 により作成。

図 6

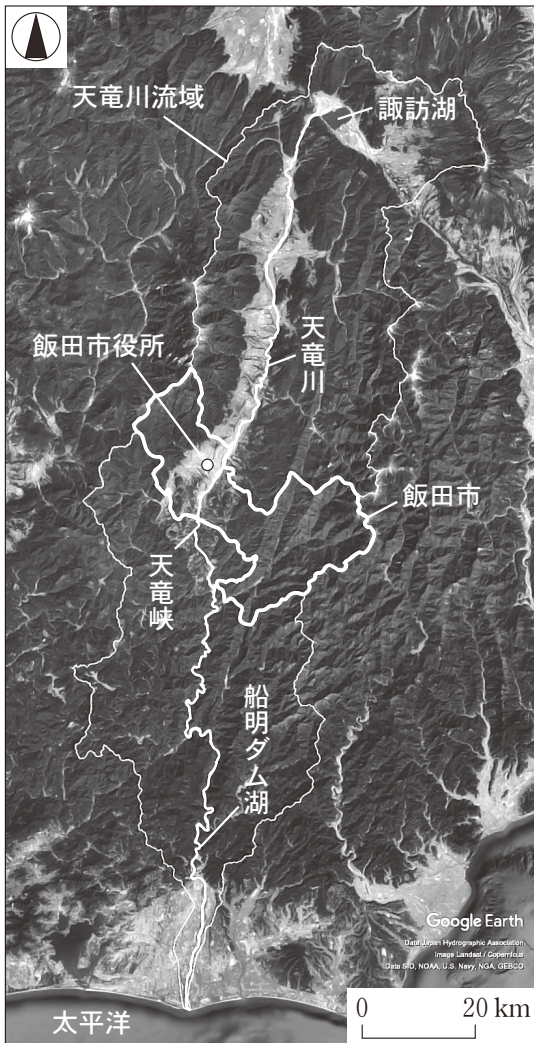
ドイツでは、褐炭は発電や化学工業に使われてきた。図6の褐炭採掘場は、大規模な露天掘りによってできた凹地が閉山後に湖に改変されたほか、①自然保護地区が設けられ、かつてのポタ山に展望塔が設置されるなど、観光客も訪れる場所となった。また、②褐炭加工場や化学工場の跡地は森林になった。

この地域の土地利用変化には、ドイツの③1次エネルギー供給に関する政策の変化が反映されている。ドイツでは、他地域の閉山した鉱山においても、自然環境の再生や、④産業の歴史を示す遺構を活用・保存する取組みがみられ、産業遺産の有効利用が図られている。

地理 B

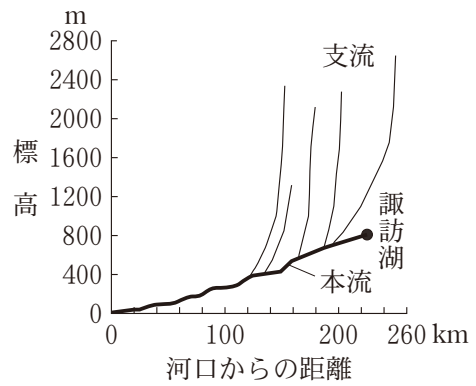
第 5 問 長野県飯田市の高校に通うリュウさんたちは、飯田市の地域調査を行った。この地域調査に関する次の問い(問 1～6)に答えよ。(配点 20)

問 1 リュウさんたちは、飯田市の自然環境を理解するために、飯田市を南北に流れる天竜川^{てんりゅうがわ}の流域全体に関する特徴を図書館やインターネットで調べ、次の図 1～3 を入手した。これらの図をもとにしたリュウさんたちによる会話文中の下線部①～④のうちから、誤りを含むものを一つ選べ。 25



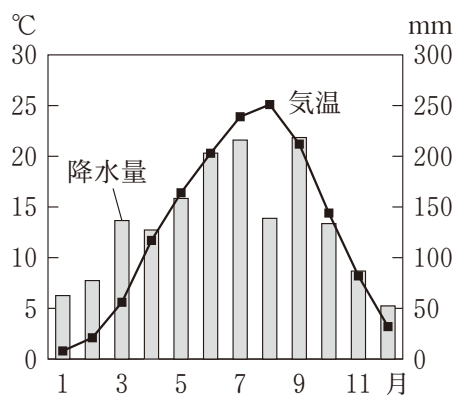
Google Earth などにより作成。

図 1



国土交通省の資料により作成。

図 2



気象庁の資料により作成。

図 3

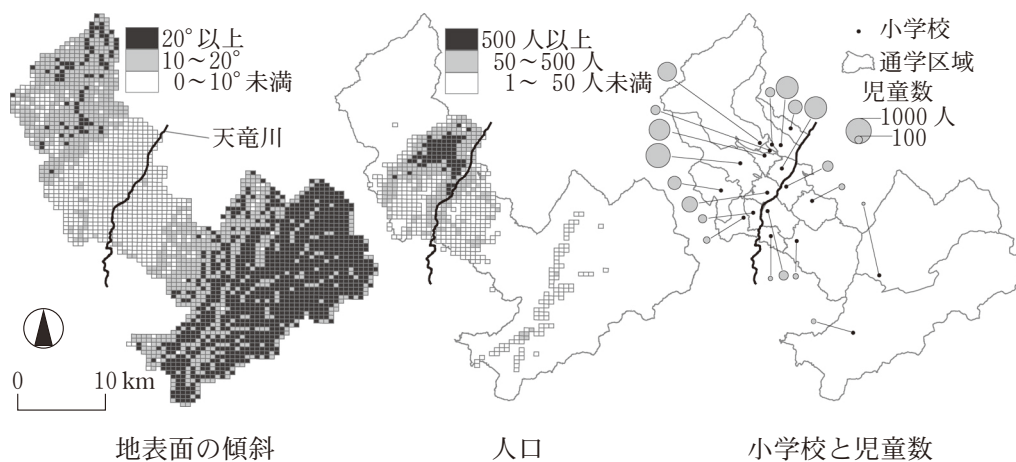
地理B

- リュウ 「天竜川流域を示した図1を見ると、天竜川は、諏訪湖すわを出た後に南下し、太平洋にそそいでいるよ。飯田市よりも上流の①天竜川の左岸と右岸の流域面積を比較すると、左岸の方が広がっているね」
- ウ タ 「図1の天竜峡てんりゅうきょうよりも上流では河川に沿って市街地や農地が広がっているけれど、②天竜峡から船明ダム湖ふなぎらにかけては、より山がちになっているね」
- ミドリ 「天竜川の本流と支流の河床の標高と、河口からの距離との関係を示した図2を見ると、③天竜川に合流している支流の勾配は、天竜川の本流よりも緩やかなことがわかるね」
- リュウ 「天竜川の流量はどうなっているのだろう。図3の飯田市の雨温図から、④天竜川の水量は冬よりも夏の方が多くなると考えられるね」
- ウ タ 「こうした河川の特徴を活かして、飯田市から河口部まで木材を運搬していたそうだよ」
- ミドリ 「天竜川の流域全体から、飯田市の自然環境の特徴が理解できるね」

地理 B

問 2 リュウさんたちは、飯田市の市域が天竜川をまたいで広がっていることに興味をもち、飯田市の地表面の傾斜、人口、小学校と児童数に関する次の図 4 を作成した。図 4 から読み取れることがらについて述べた文として最も適切なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

26



傾斜および人口は 500 m メッシュで示した。人口でメッシュのない範囲はデータなし。統計年次は、人口が 2015 年、児童数が 2019 年。国土交通省の資料などにより作成。

図 4

- ① 天竜川に沿った地表面の傾斜が小さい地域は、人口が少ない。
- ② 天竜川から離れた地表面の傾斜が大きい地域は、小学校の通学区域が広い。
- ③ 天竜川の東側の方が、西側に比べて児童数が多い。
- ④ 小学校は地形条件や人口にかかわらず、均等に分布している。

問 3 リュウさんたちは、地理院地図の機能を活用して作成した次の図5を見ながら現地調査を行い、地形の特徴を確認した。リュウさんたちが話し合った会話文中の下線部①～④のうちから、誤りを含むものを一つ選べ。 27

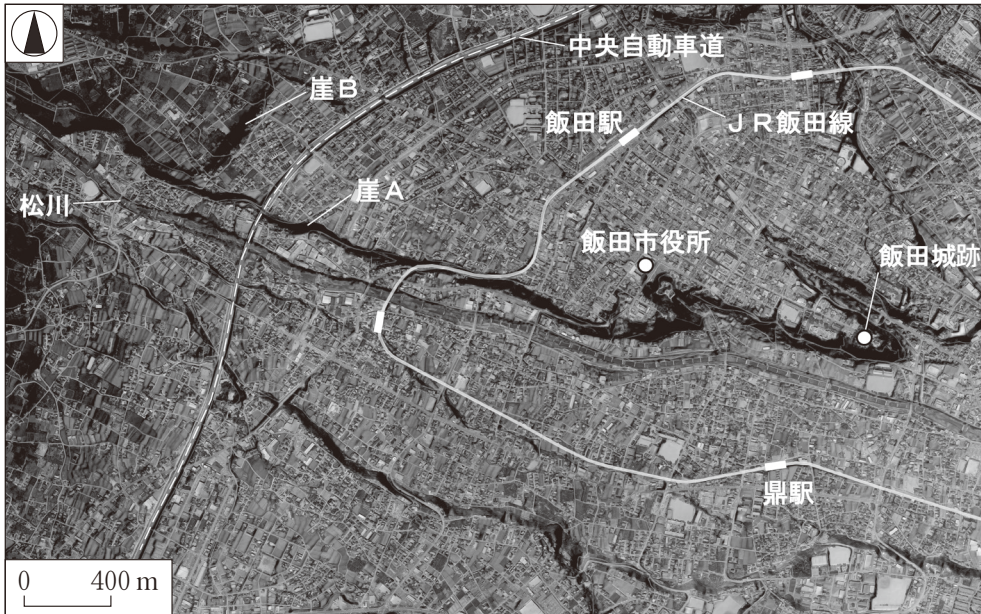


図 5

- リュウ 「市街地には、天竜川の支流である松川^{まつかわ}が西から東に流れているよ。飯田駅や飯田市役所は松川の北側にあるね。崖Aは松川の流れに沿っているけど、崖Bは松川の流れにほぼ直交するから、①崖Bは、松川による侵食でつくられたものではないと思うよ」
- ウ タ 「②飯田城跡は、段丘の末端付近に立地しているね」
- ミドリ 「JR飯田線には大きく曲がっている箇所があるね。③駅がある場所の標高は、鼎^{かなえ}駅の方が飯田駅よりも高いね」
- リュウ 「④中央自動車道は、松川がつくった氾濫原と段丘面を横切って建設されているね」

地理 B

問 4 リュウさんたちは、1947年の大火をきっかけに飯田駅の南東側で大規模な復興事業が実施されたことを知った。そこで、リュウさんたちは市街地にどのような大規模火災の被害軽減策がみられるかを観察し、地点E~Hで写真を撮影し、次の資料1にまとめた。大規模火災の被害軽減策として当てはまらないものを、資料1中の①~④のうちから一つ選べ。 28

資料 1



① E：斜めに横断することもできる交差点

② F：公園にも利用されている緑地帯



幅員 30 m の道路

幅員 40 m の緑地帯

飯田駅

幅員 22 m の道路

公園

撮影地点 E

撮影地点 F


撮影地点 G

撮影地点 H

— 鉄道 —

- - - 小道

0 300 m

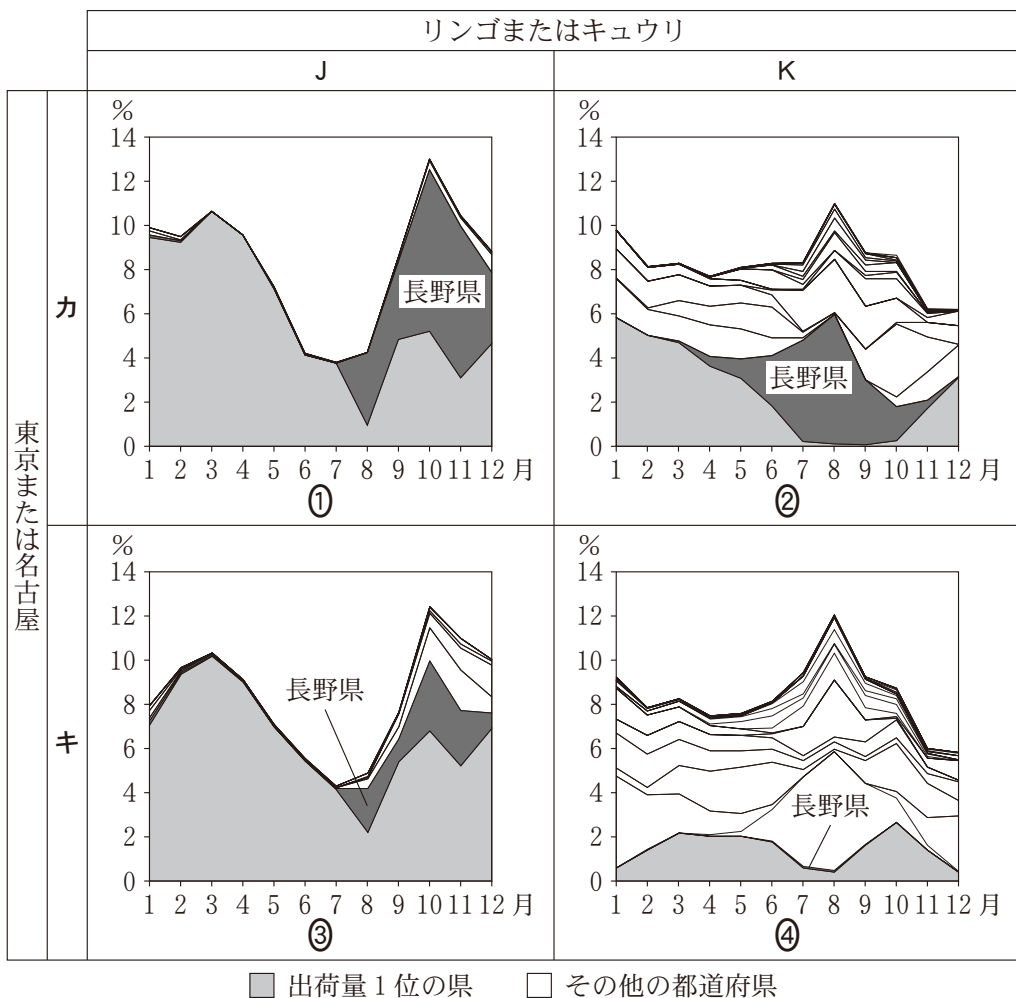


③ G：建物の間隔を広げてつくられた小道

④ H：中央分離帯のある幅の広い道路

越山ほか(2001)などにより作成。

問 5 飯田市の農業に興味を持ったリュウさんたちは、飯田市周辺で盛んに栽培されているリンゴとキュウリについて、長野県全体の出荷時期と出荷先を調べた。次の図6は、東京および名古屋の中央卸売市場における都道府県別の入荷量の月ごとの変化を、年間の入荷量を100としたときの割合で示したものである。図6中のJとKはリンゴとキュウリのいずれか、カとキは東京と名古屋のいずれかである。東京の中央卸売市場におけるリンゴの入荷割合に該当するものを、図6中の①～④のうちから一つ選べ。 29



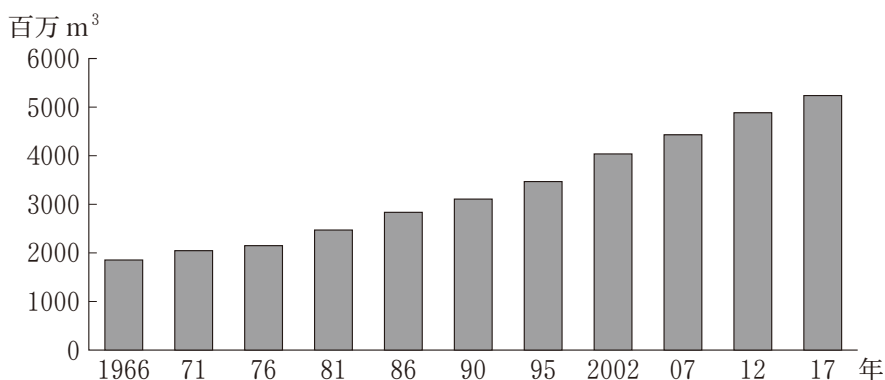
統計年次は2020年。東京都中央卸売市場の資料などにより作成。

図 6

地理 B

問 6 リュウさんたちは高校に戻って、環境モデル都市に選定されている飯田市の取組みについて先生も交えて話し合った。先生が用意した次の図 7 は、日本の森林資源量の年別の数値を示したものであり、後の資料 2 は、リュウさんたちがまとめた森林資源の活用案である。リュウさんたちと先生との会話文中の空欄サには後の文 e と f のいずれか、空欄シには資料 2 中の X と Y のいずれかが当てはまる。空欄サとシに当てはまる文と活用案との組合せとして最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

30



数値は樹木の幹の体積を示す。林野庁の資料により作成。

図 7

先生 「図 7 は、日本全体における森林資源量の年別の数値を示したのですが、飯田市でも同様の傾向がみられます。この図からどんなことが考えられますか」

リュウ 「宅地化などで森林がなくなっていると思っていたけれど、森林の資源量は増加しているんですね」

ウタ 「この要因として、(サ)によって伐採量が減少していることがあげられると思います」

先生 「飯田市は森林面積の割合が 80 % 以上と高い値を占めていますし、これらの森林資源を活用することが重要ですね。グループで話し合い、活用案をまとめてみてください」

ミドリ 「二つの活用案を考え、資料2を作ってみました。森林資源を持続的に活用するためには、活用案(シ)の方がより有効だと思います」

先生 「今後の授業でさらに学びを深めていきましょう」

(サ)に当てはまる文

- e 環境意識の高まりや新たな規制の制定で、樹木の伐採が制限されたこと
- f 高齢化の進展や後継者問題などで、林業従事者が不足したこと

資料 2

活用案X	活用案Y
<p style="text-align: center;">ペレットストーブの普及を促進する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペレットを燃料にしたストーブを使えば化石燃料の利用量を減らせる <p>ペレット：間伐材やこれまで利用されてこなかった端材などを粉碎して固めたもの</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	<p style="text-align: center;">活用されていない山林にソーラーパネルを設置する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ソーラーパネルは、発電時に地球温暖化の原因となる二酸化炭素を出さない 

	①	②	③	④
サ	e	e	f	f
シ	X	Y	X	Y